

JICA東北センター

海外技術研修員が郡山市を訪問します



ターゲット 17.16, 17.17

2026年10月19日

郡山市市民部

ダイバーシティ推進課

課長 遠藤 真知子

TEL：924-3358

SDGs ターゲット 17.16 「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する」
SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

独立行政法人国際協力機構（JICA）東北センターが実施する技術研修員受入事業の海外技術研修員が、エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所（郡山市字山崎）において、医療機材の保守管理方法等の知識、技術を習得する研修を 10 月 20 日から 12 月 9 日まで行うにあたり、本市を訪問されます。

1 日 時

10 月 29 日（木）16 時 30 分 ～ 17 時

2 会 場

郡山市役所 特別会議室（本庁舎 2 階）

3 訪問者

8 か国 10 名（2026 年度 課題別研修「医療機材管理・保守（D）」コース）

【出身国】

アンゴラ共和国、モザンビーク共和国、サントメ・プリンシペ民主共和国、
東ティモール民主共和国、カザフスタン共和国、キルギス共和国、
タジキスタン共和国、トルクメニスタン

※モザンビーク共和国 2 名、トルクメニスタン 2 名

4 同行者

エア・ウォーター東日本株式会社 メディサングループ 担当部長 水谷 恭二 様

独立行政法人国際協力機構（JICA） 研修監理員兼ポルトガル語通訳 カルロス キムラ 様

独立行政法人国際協力機構（JICA） 研修監理員兼ロシア語通訳 村井 義幸 様

5 対応者

市民部長、ダイバーシティ推進課長

< 経 緯 >

本市は、国際協力への理解促進のため、開発途上国の「人づくり」「国づくり」に貢献する JICA への協力を行っています。

エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所による JICA 海外技術研修員の受け入れは、1984（昭和 59）年に始まり、累計 115 か国、1,213 名。今年度は合計 5 回の受入れを予定しており、8 月に続き 4 回目の受入れとなります。